

平成28年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月2日

上場会社名 トシン・グループ株式会社
 コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 加藤 光男
 (氏名) 丸山 勝美

TEL 03-3356-0371

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第1四半期の連結業績(平成27年5月21日～平成27年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第1四半期	10,809	△1.8	575	19.5	765	16.7	454	18.7
27年5月期第1四半期	11,005	0.7	481	△26.0	656	△19.8	383	△12.0

(注) 包括利益 28年5月期第1四半期 438百万円 (5.3%) 27年5月期第1四半期 416百万円 (△1.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第1四半期	51.23	—
27年5月期第1四半期	42.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年5月期第1四半期	40,049	32,786	81.9	3,698.17
27年5月期	40,995	32,633	79.6	3,671.89

(参考) 自己資本 28年5月期第1四半期 32,786百万円 27年5月期 32,633百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	26.00	—	26.00	52.00
28年5月期	—				
28年5月期(予想)		26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年5月21日～平成28年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,300	0.1	2,310	3.9	3,220	2.7	1,880	2.0	211.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
・詳細は、添付資料のP3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期1Q	11,405,400 株	27年5月期	11,405,400 株
② 期末自己株式数	28年5月期1Q	2,539,925 株	27年5月期	2,518,025 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期1Q	8,877,393 株	27年5月期1Q	8,976,054 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の伸び悩みや中国経済の減速などの懸念材料もあり、引続き不透明な状況で推移いたしました。

電設資材卸売業界におきましては、新築住宅着工戸数は緩やかに持ち直しの動きがあるものの、原材料価格の上昇などにより、依然として厳しい収益環境が続いております。

このような状況下、当社グループは、新規得意先の獲得、既存得意先訪問件数のアップなど、積極的な営業活動を展開し、実売り得意先の増加に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、108億9百万円（前年同期比1.8%減）となりました。損益面につきましては、粗利益率の改善や減価償却費の減少を主体として販売管理費が減少したことにより、営業利益は5億7千5百万円（前年同期比19.5%増）、経常利益は7億6千5百万円（前年同期比16.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億5千4百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、265億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億7千7百万円減少しました。これは主に現金及び預金の14億8千1百万円減少、受取手形及び売掛金の2億1千6百万円増加、商品の2億4百万円増加等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、134億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ3千万円増加しました。これは主に土地の8千4百万円増加等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、55億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ11億2千4百万円減少しました。これは主に買掛金の6億7千5百万円増加、短期借入金の12億8千万円減少、未払法人税等の3億3千万円減少等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、17億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、327億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千2百万円増加しました。これは主に利益剰余金の2億2千3百万円の増加、自己株式の取得による5千5百万円減少等によるものであります。

以上により、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ9億4千6百万円減少して、400億4千9百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、税金等調整前四半期純利益が7億6千4百万円となり、法人税等の支払後の営業活動によるキャッシュ・フローで2億1千1百万円獲得、投資活動によるキャッシュ・フローで7千3百万円獲得、財務活動によるキャッシュ・フローで15億6千6百万円使用したことにより、前連結会計年度末に比べて12億8千1百万円減少し、175億7千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、2億1千1百万円（前年同期は2億3千3百万円使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益7億6千4百万円、仕入債務の増加額6億7千5百万円等の増加の一方、売上債権の増加額2億1千4百万円、たな卸資産の増加額2億4百万円、賞与引当金の減少額1億4百万円、法人税等の支払額6億4千8百万円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、7千3百万円（前年同期は1億5千5百万円使用）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1億9千9百万円の増加の一方、有形固定資産の取得による支出1億3千5百万円等の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、15億6千6百万円（前年同期は5千5百万円獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額12億8千万円、配当金の支払額2億3千1百万円、自己株式の取得による支出5千5百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年7月3日の「平成27年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前四半期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上する方法とともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額を見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分へ表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,053,014	17,571,145
受取手形及び売掛金	7,159,133	7,375,308
商品	1,089,410	1,293,787
繰延税金資産	136,331	136,331
その他	144,802	229,424
貸倒引当金	△6,834	△7,256
流動資産合計	27,575,857	26,598,739
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,067,582	8,152,279
その他(純額)	2,194,456	2,167,222
有形固定資産合計	10,262,038	10,319,501
無形固定資産	540,485	533,874
投資その他の資産	2,616,983	2,596,975
固定資産合計	13,419,507	13,450,352
資産合計	40,995,365	40,049,091
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,743,726	3,419,381
短期借入金	2,290,000	1,010,000
未払法人税等	618,787	288,464
賞与引当金	215,500	110,800
その他	806,289	721,578
流動負債合計	6,674,302	5,550,224
固定負債		
役員退職慰労引当金	818,031	830,244
退職給付に係る負債	803,571	814,861
その他	65,956	67,692
固定負債合計	1,687,559	1,712,798
負債合計	8,361,862	7,263,022

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	35,508,708	35,732,394
自己株式	△5,460,967	△5,516,010
株主資本合計	32,427,372	32,596,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,571	126,230
退職給付に係る調整累計額	68,559	63,823
その他の包括利益累計額合計	206,131	190,054
純資産合計	32,633,503	32,786,069
負債純資産合計	40,995,365	40,049,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月21日 至平成27年8月20日)
売上高	11,005,755	10,809,767
売上原価	8,736,670	8,570,607
売上総利益	2,269,085	2,239,160
販売費及び一般管理費	1,787,645	1,663,873
営業利益	481,439	575,286
営業外収益		
受取利息	6,562	5,379
受取配当金	6,340	6,161
受取会費	145,443	152,342
その他	16,959	26,978
営業外収益合計	175,305	190,862
営業外費用		
支払利息	376	497
その他	216	190
営業外費用合計	592	688
経常利益	656,152	765,460
特別利益		
固定資産売却益	222	260
特別利益合計	222	260
特別損失		
固定資産売却損	90	984
固定資産除却損	610	96
特別損失合計	701	1,080
税金等調整前四半期純利益	655,673	764,640
法人税等	272,606	309,882
四半期純利益	383,067	454,757
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	383,067	454,757

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年5月21日 至 平成26年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年5月21日 至 平成27年8月20日)
四半期純利益	383,067	454,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,550	△11,341
退職給付に係る調整額	1,968	△4,735
その他の包括利益合計	33,518	△16,076
四半期包括利益	416,585	438,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	416,585	438,681
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年5月21日 至 平成26年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年5月21日 至 平成27年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	655,673	764,640
減価償却費	151,073	74,103
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	572	△1,052
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△123,100	△104,700
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18,474	4,034
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,124	12,213
受取利息及び受取配当金	△12,902	△11,541
支払利息	376	497
固定資産売却損益 (△は益)	△132	723
売上債権の増減額 (△は増加)	△635,731	△214,699
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△271,221	△204,376
仕入債務の増減額 (△は減少)	593,229	675,654
その他	△4,376	△146,299
小計	384,059	849,197
利息及び配当金の受取額	13,021	11,541
利息の支払額	△376	△497
法人税等の支払額	△630,703	△648,677
営業活動によるキャッシュ・フロー	△233,998	211,564
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	199,998
有形固定資産の取得による支出	△89,146	△135,810
有形固定資産の売却による収入	358	2,567
無形固定資産の取得による支出	△66,311	△1,540
その他	△652	8,515
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155,751	73,730
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	360,000	△1,280,000
自己株式の取得による支出	△70,875	△55,233
配当金の支払額	△233,751	△231,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	55,372	△1,566,364
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△334,377	△1,281,070
現金及び現金同等物の期首残高	16,894,018	18,851,615
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,559,640	17,570,545

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成26年5月21日 至 平成26年8月20日）

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成27年5月21日 至 平成27年8月20日）

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。